

# RAPHAEL ENTHOVEN

LONDON  
SPEAKER  
BUREAU

▪ French TV Presenter and Philosopher



1975年生まれのラファエル・アントホーフェンは、エコール・ノルマル監督の卒業生です。哲学を卒業し、リヨン3世大学で2年間、その後パリ大学7世のユシューで教えました。2002年と2003年に、彼はMichel Onfrayによって設立されたCaen人民大学でいくつかの哲学の授業を教えました。Enthovenは、最初はフランス文化テレビ局に加わり、「金曜日の哲学」（2003年から2006年）の共同プロデューサーになりました。彼は2000 - 03年と2005 - 07年からサイエンスポーターと2007 - 10年からエコールポリテクニクで教えました。彼はまた、2004年から09年までの間の「人生の意味」の問題について、フランス国立図書館で一連の会議を開催しました。

## Topics

▪ Art & Culture

Enthovenは、2006 - 7年の選挙年度中にExpressと提携してフランス文化のショールーム「Political Meeting Place」を制作し、その後、2009年にExpressの月刊コラムニストになりました。フランス文化に関する日々のプログラム。

Enthovenは2008年以来「Arteに関するプログラム「Philosophy」および2012年以降のフランス文化に関する日曜の「The Joy of Knowledge」を主催してきました。彼は2006年から2010年まで「人生の意味」のコラムを書いたPhilosophy Magazineの寄稿編集者です。

2013年以来、彼はユネスコに関連する学校であるバイリンガル学校Jeannine Manuelで哲学を教えています。

Enthovenは若い現代フランス哲学の著名人です。世界に対する彼の批判的な見方は、哲学と人文科学を世界に伝えるという教育的要件と相まって、彼を彼の世代の最も明るい知識人の一人にしました。

Enthovenは、単独でまたは一緒に数十冊の本を出版し、Plato「Sartre」Montaigne「Spinoza」Kant「Descartes」およびDiderotの思想に関するインタビューのオーディオCDを制作しています。